

教弘会報

NARA

2023. 夏号

CONTENTS

- ・ごあいさつ／日教弘(奈良教弘)について／日教弘入会のご案内 ー 2
- ・教弘役職員の紹介／奈良教弘新メンバーの紹介 ー 3
- ・2022年度奈良支部事業実績／日教弘教育賞表彰 ー 4
- ・2023年度事業報告／助成金・補助金の振込方法／HPのご案内 ー 5
- ・「友の会事業」実施報告・実施予定／教育研究実践論文募集 ー 6
- ・自転車安全運転「出前講座」のご案内／天体観察「星空教室」のご案内 ー 7
- ／金融教育プロジェクトのご案内 ー 7
- ・「教弘まなびやスーパープラン」のご案内／「ユース教弘保険・新教弘保険A型」のご案内／シニアセミナーのご案内 ー 8

生駒市立 生駒北小学校
生駒市立 生駒北中学校



生駒北小中学校は、生駒市の北部、茶釜の里として有名な高山町に位置しています。学校の近くには、関西文化学術研究都市高山地区の高山サイエスタウンもあり、伝統と先進が融合した地域となっています。

生駒北小中学校は、平成28年に、生駒市初の施設一体型の小中一貫校としてスタートしました。生駒北小中学校という名称は、通称名であり、正しくは生駒市立生駒北小学校と生駒市立生駒北中学校の二校が同一の施設に存在しているということになります。両校とも、古くから生駒市北部地域の教育を担ってきた伝統校であり、地域の方や保護者の多くは、本校の卒業生でもあります。そのため、本校に対しての地域の関心と期待は高く、さまざまな面で多大な協力をいただいています。本校においては、児童生徒の登校時の見守り活動や施設内の環境整備、読み聞かせや教育活動におけるボランティア活動など、多くの取組が以前より活発に行われてきました。教員や保護者というタテの関係、同級生というヨコの関係だけでなく、地域の大人といったナナメの関係を日常的に構築している本校の児童生徒は、素直で明るく、穏やかな子どもが多いです。このことは、学校と地域の協働が重要であることを意味しており、今後もより一層、協働活動を推進していきたいと考えます。

本校では、平成29年に新校舎が完成し、小学生と中学生と一緒に学んでいます。新校舎の建築にあたっては、地域の方の思いや願いも取り入れられました。「茶釜の里である高山の地で、茶道という伝統文化に慣れ親しんでほしい」という地域の方の思いが実を結び、本校には約20畳の広さの茶室があります。お茶がたえられるようにしつらえられた和室で、小学生は総合的な学習として茶道・作法教室を、中学生は茶道体験を行っています。また、玄関を入ってすぐの大階段は、明るく開放的な空間で、文化行事で観客席としても使用されています。

恵まれた環境の中で、児童生徒の教育に携われることに感謝し、今後も本校の教育目標である「自ら考え行動し、未来を切り開く児童・生徒の育成」を目指し、学校・地域・家庭が一丸となって取組を推進していきたいと思えます。

(校長:増田 智子)

奈良教弘キャッチフレーズ

広がる絆 支える未来 奈良教弘

公益財団法人 日本教育公務員弘済会奈良支部

TEL 0742-35-3301 FAX 0742-35-3302

株式会社 奈良教弘

TEL 0742-35-3317 FAX 0742-35-3800

〒630-8012

奈良市二条大路南1丁目2番11号 第2松岡ビル7F
<https://www.narakyoko.com>

日教弘本部HP

<https://www.nikkyoko.or.jp/>



奈良教弘の
ホームページ



(公財)奈良支部
支部長
辰巳 政人

この度、公益財団法人日本教育公務員弘済会（日教弘）奈良支部長の任を仰せつかりました辰巳政人です。日教弘の伝統である「教育の振興と教職員の福祉向上」をしっかりと受け継ぎ、微力ではありますが、業務に邁進いたします。どうぞよろしく願います。

さて、奈良支部では、次代を担う子どもたちのために、教育振興事業（奨学事業、教育研究助成事業、教育文化事業）の充実を図ってまいりました。中でも全国に先駆けてはじめた花いっぱい運動（チューリップの球根贈呈）や教弘文庫（図書購入費助成）では喜びの声を毎年数多く届けていただいています。そして、学校園への研究活動助成や高校生・大学生への給付奨学事業も引き続き実施し、奈良の将来を担う人材の育成に積極的に取り組んでまいります。また、福祉事業も人間ドック補助や結婚・出産祝金等の給付補助を進めるとともに、皆様の声を活かした各種キャンペーンを実施し福祉向上に努めてきたところです。

多くの皆様に支えられ、教育の振興にお手伝いできることに感謝するとともに、子どもたち、先生方が笑顔で過ごせるよう応援してまいります。今後とも、皆様の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。



(株)奈良教弘
代表取締役
長浜 博己

株式会社奈良教弘は、公益財団法人日本教育公務員弘済会奈良支部から委託を受け、生命保険（教弘保険等）や損害保険（まなびやスーパープラン等）の代理店業務を行っています。

そして特に教弘保険の普及拡大に取り組むジブラルタ生命の学校担当LCとは、約70年間に及ぶ提携関係に基づき、教弘保険制度の理念と特色を徹底的に共有し、協働の絆を構築して活動しています。

チーム奈良教弘は、これからも社会貢献や社会的責任の重要性を認識しつつ、子どもたちを育む教職員の生活を支える「共済事業」と子どもたちの教育を支援する「公益事業」を一本に繋ぐ「すべては子どもたちのために」という言葉を胸に刻み、教職員の皆さまと力を合わせて尽力してまいります。



(公財)奈良支部
前支部長
工藤 英俊

この度、6月末をもちまして、(公財)日教弘奈良支部長を退任いたしました。県内の小・中・高・特別支援学校はほぼ訪問させていただきました。その節は、大変お世話になりました。

交通・地理的条件の厳しい山間地の学校、1000名を超える児童数を抱える学校、最近ではコロナ禍の中で、気遣いながら訪問した学校。数え上げればきりがありません。様々な地理的、社会的条件の中で踏ん張っておられる教職員の皆さんのために、何を応援できたのか、煩悶するばかりです。

子どもたちを守るために自分の身を厭い、また家族の安心・安寧のために教弘保険に入っていたいただいた教職員の皆さん、ありがとうございます。教弘保険が、若くして一生を全うされた方の家族を助け、契約者配当金が、福祉事業を通して自らの身体を厭われ、何よりも子どもたちのための教育振興事業の大きな財源になったことを心より感謝申し上げます。そしてジブラルタ生命の学校担当者LCの皆さん、いつも教職員の皆さんに寄り添い、支えになってくれたことを感謝いたします。ありがとうございました。

日教弘(奈良教弘)は「最終受益者は子どもたちである」をモットーに

「最終受益者は子どもたちである」をキーワードに、子どもたちの教育を支援する公益事業と、子どもたちを育む教職員の生活を支える共済（提携保険）事業が融合・一体化した日教弘の取組（事業）は、世界に類を見ない共生・協業の先駆的なものです。

日教弘は、1952(S27)年7月1日に創立されてから71年目の歩みを進めています。奈良教弘は、1956(S31)年7月27日に創立して67年目の歩みを進めています。また、2012(H24)年4月に「公益財団法人」として認可されてから12年目の歩みを進めており、日本の教育の振興に寄与、貢献する取組を着々と展開しています。

私たち日教弘の事業（活動）の財源は、互助の精神を基盤とした「教弘保険」の契約者配当金です。年間50億円を越える財源が教育振興事業（奨学事業・教育研究助成事業・教育文化事業）及び教育に携わる教職員及びご家族の福祉向上の事業に投入されています。

最終受益者は子どもたちである



子どもたちの教育を支援する教育振興事業
(奨学事業・教育研究助成事業・教育文化事業)

子どもたちを育む教職員の生活を支える
福祉事業、共済（提携保険）事業

提携保険会社 ジブラルタ生命保険

※共済事業については、提携していますジブラルタ生命の学校担当者(LC)が学校を訪問し、情報提供やご相談に乗っています。



日教弘会員入会へ

日教弘会員になって福利厚生サービス「日教弘クラブオフ」へ是非ご加入ください！「助け合い」の輪を広げましょう！（※日教弘入会は奈良支部ホームページからも可能です）

2023年度 奈良支部役職員体制 (敬称略)

役職名	氏名	備考
顧問	吉田 育弘	奈良県教育委員会教育長
	谷垣 康	県都市教育長協議会会長(大和郡山市)
	山本 雅章	県町村教育長会会長(斑鳩町)
支部長	辰巳 政人	元公立中学校校長
専任幹事	前川 裕道	元県立特別支援学校校長
主事	中島 秀晃	事務局職員
	奥本 芳子	
幹事	井上 直規	公立中学校校長
	井上 久世	公立小学校校長
	小谷 隆男	国立小学校校長
	小林 正典	公立中学校校長
	和田江利子	奈良県国・公立幼稚園・こども園長会代表
	今西 敏幸	奈良県小学校長会代表
	辻井 賢次	奈良県中学校長会代表
	大石 健一	奈良県高等学校長協会代表
	中井 和代	奈良県特別支援学校長会代表
	監査	山田 均
梅田 真宏		前県立特別支援学校校長
榎原 敏男		公立中学校校長
運営委員	楠 利夫	公立義務教育学校校長
	子守 秀典	公立小中学校校長
	田中祐一郎	公立小学校校長
	鶴原 龍弘	県立教育研究所指導主事
	前 浩輔	公立中学校校長
	松塚 佳也	公立中学校校長
	安原 直彦	県立高等学校教頭
	和束 栄美	公立中学校養護教諭
	中川 秀男	公立小学校長会評議員
	鎌田 明美	公立小学校長会評議員
	松村 公世	公立小学校長会評議員
	延原喜久子	公立小学校長会評議員
	森川 武彦	公立小学校長会評議員
	中西 弘樹	公立中学校長会支部長
	北林 佳樹	公立中学校長会支部長
	奥田 明	公立中学校長会支部長
	滝澤 治生	公立中学校長会支部長
久保 茂樹	公立中学校長会支部長	
今中 良昭	奈良県公立小中学校教頭会代表	
野呂 直樹	奈良県高等学校等教頭協議会代表	
的場亜矢子	奈良県公立小中学校事務研究会代表	
向井 浩	奈良県公立学校事務長会代表	
田中 健一	奈良県公立高等学校事務職員協会代表	
長谷川 智	奈良県小・中・高生徒指導連絡会代表	
浅芝 好子	奈良県養護教育研究会代表	

役職名	氏名	備考
選考委員	浅田 重義	元県立高等学校校長
	杉岡 博幸	元公立中学校校長
	辻本 雄一	元公立小学校校長
	松本 哲志	元国立小学校校長
論文審査委員	棚橋 尚子	奈良教育大学教授
	河合 知子	県立高等学校校長
	依田麻衣子	公立中学校校長
友の会世話役	前田 雅起	公立小学校校長
	大橋 美子	元公立小学校校長
	大山 浩史	元公立中学校校長
	松本 修己	元公立中学校校長

2023年度 株式会社 奈良教弘役職員体制 (敬称略)

役職名	氏名	備考
代表取締役	長浜 博己	元公立中学校校長
取締役	阪本 豊一	元公立中学校校長
取締役兼参事	岩井 宏之	元公立中学校校長
	九鬼 立明	元公立中学校校長
	上西 秀樹	元公立中学校校長
監査役	村田 貴	元公立中学校校長
	阪本さゆり	元公立小学校校長
主事	玉井 良忠	元特別支援学校校長
	生川 紀代	事務局職員
藤本 雅也		

(※五十音順・団体順)

(公財)日教弘奈良支部の顧問に、新しく奈良県都市教育長協議会、奈良県町村教育長会の会長様にご就任いただきました！

これまで奈良県教育委員会教育長の吉田育弘教育長に顧問に就任していただき、奈良支部事業の報告や相談にのっていただいておりますが、この度、県都市教育長協議会、県町村教育長会の2人の会長にもご就任いただくことにし、それぞれの総会に出席させていただき、ご挨拶をさせていただきました。

奈良教弘は、「奈良県教育の振興」と「教職員とご家族の福祉向上」を図るべく、諸事業を展開しておりますが、各教育長の皆様方にもご相談、ご示唆をいただき、一層の取組の推進を図ってまいります。



(株)奈良教弘に着任したメンバーを紹介します



上西 秀樹 取締役兼参事



村田 貴 取締役兼参事

昨年度11月と本年4月より奈良教弘事務局で勤務しています2人の取締役兼参事の皆さんを紹介します。昨年3月まで五條市立五條東中学校の校長をしていました上西秀樹取締役兼参事と本年3月まで大和郡山市立片桐中学校の校長をしていました村田貴(たかし)取締役兼参事です。すでに各学校園を訪問し、奈良教弘の教育振興事業や福祉事業の説明と共済事業で提携しておりますジブラルタ生命の学校担当者(LC)の紹介等の任務を進めているところです。

今後ともどうぞよろしく願います。

公益財団としての責務を果たす！(2022年度 奈良支部事業実績)

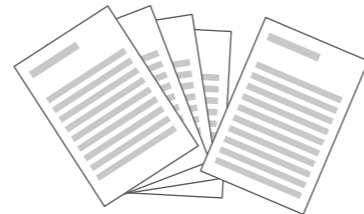
公益財団法人日本教育公務員弘済会奈良支部が、2022年度に実施した教育振興事業(公益事業)等の実績は以下のとおりです。

1. 教育振興事業(公益事業)

事業名	件(人)数	金額(円)
貸与奨学金	9	7,750,000
給付奨学金	47	2,350,000
教育研究団体助成(※1)	12	1,300,000
学校教育研究活動助成	77	5,000,000
教育研究大会助成	6	450,000
教育研究実践論文	5	256,500
へき地学校教育支援事業	2	123,196
花いっぱいプレゼント	325	1,288,787
奈良教弘文庫事業	137	6,850,000
合計		25,368,483

(※1)教育研究団体助成内訳(順不同)

- ◆奈良県公立幼稚園・こども園長会
- ◆奈良県小学校長会
- ◆奈良県中学校長会
- ◆奈良県高等学校長協会
- ◆奈良県公立学校事務長会
- ◆奈良県公立高等学校事務職員協会
- ◆奈良県小・中・高生徒指導連絡会
- ◆奈良県特別支援学校長会
- ◆奈良県養護教育研究会
- ◆奈良県公立小中学校教頭会
- ◆奈良県高等学校等教頭協議会
- ◆奈良県公立学校事務長会
- ◆奈良県公立高等学校事務職員協会
- ◆奈良県小・中・高生徒指導連絡会
- ◆奈良県養護教育研究会
- ◆奈良県教育振興会



2. 福祉事業

事業名	件(人)数	事業名	件(人)数
新規会員記念品	179	ご結婚お祝い記念品	88
3年経過会員記念品	227	ご出産お祝い記念品	120
10年経過会員記念品	162	宿泊施設利用料補助	42
15年経過会員記念品	87	人間ドック受診料補助	395
ユース教弘移行記念品	92	お供え	10
満50歳お祝い記念品	47	観戦・鑑賞・見学補助	170
ご退職継続記念品	140	教弘友の会行事(1回)	108
65歳時教弘保険K型加入記念品	93	おうち時間応援キャンペーン	824

3. 共済事業(提携保険事業)(2022年度支払分)

給付内容	件数	支払保険金額(円)
死亡・高度障害	39	140,673,480
リビングニーズ	1	6,890,948
入院	53	5,262,210
手術	15	1,747,700
他	11	1,207,450
合計	119	155,781,788

2023年度 4～6月の事業実施状況(アグレッシブに取り組むを推進します！)

昨年度までは、「花いっぱいプレゼント」の申請を4月中に締め切っておりましたが、本年度より5/15～6/16の1か月間とし、新任の教頭先生や新担当の先生方にとって、多忙な4月を避けることとしました。それでなくても、学校基本調査や様々な書類提出の時期が迫っており、少しでもその負担を和らげることを優先し、時期を変更させていただきました。

申請を早く受け付け、早く助成金等をお届けしたいとの思いもありましたが、負担が大きくなりすぎたことを反省し、申請時期を調整させていただいた次第です。

1. 「貸与奨学金」事業 (貸与総額 450万円)

5名より申請があり、選考委員会の議を経て、日教弘本部に推薦し全員が奨学生として承認されました。

2. 「教育研究団体」事業 (助成総額 140万円)

13団体より申請があり、選考委員会・幹事会の議を経て、13団体すべてに助成することが決定しました。

3. 「学校教育研究活動助成」 (助成総額 525万円)

「学校教育研究活動助成」事業は、昨年度同様、助成額を5万円と10万円に分けて申請を募りました。選考委員会で選考の結果、5万円を47校園に、10万円を29校に贈呈することが決定されました。

6月以降、奈良教弘役員・参事と提携保険会社ジブラルタ生命保険株式会社の学校担当者(LC:ライフプランコンサルタント)が各学校園を訪問し、助成金の目録を贈呈すると共に、奈良教弘の事業説明をさせていただくこととしました。

■研究助成校園の内訳■

<幼稚園・こども園>(5園)

浮孔幼 片桐幼 香久山幼 認定こども園下田幼 三和幼

<義務教育学校・小中学校>(5校)

王寺南義務教育 下市あきつ学園 天川小中 野迫川小中 黒滝小中

<小学校>(45校)

伏見小 富雄南小 左京小 ならやま小 陵西小 菅原小 浮孔西小 郡山南小 平和小 片桐西小 二階堂小 樺本小 畝傍南小 畝傍北小 晩成小 金橋小 真菅北小 白檀北小 耳成西小 桜井小 安倍小 大福小 初瀬小 織田小 纏向小 桜井南小 生駒小 生駒南小 俵口小 鹿ノ台小 二上小 志都美小 旭ヶ丘小 新庄小 新庄北小 菟田野小 平群北小 平群南小 三郷北小 安堵小 田原本町立南小 上牧小 河合第一小 大淀希望ヶ丘小 奈教大附小

<中学校>(11校)

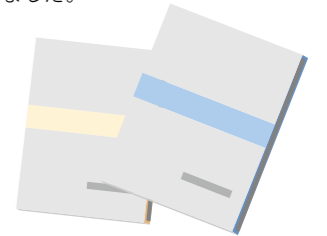
都南中 片塩中 郡山南中 桜井東中 大三輪中 葛上中 大正中 平群中 式下中 田原本町立北中 真美ヶ丘中

<高等学校>(6校)

奈良高 磯城野高 県立商業高 香芝高 高田高 高田商業高

<特別支援学校>(4校)

盲学校 明日香養 奈良東養 奈良養



奈良の教育実践を全国に問う！ (2022年度 日教弘教育賞実績)

2022年度の「教育実践論文」の応募数は5編でした。学校部門が2編、個人部門が3編で、校種は認定こども園1園、小学校4校でした。コロナ禍の情勢の中で、教育実践が、組織的、計画的に進めにくかった面は否めませんが、応募校数及び応募者数が少なかったのは少し残念でした。日教弘教育賞には、学校部門、個人部門より1編ずつ推薦をし、それぞれ奨励賞を受賞しました。

日教弘教育賞 奨励賞

学校部門……大和高田市立菅原小学校 校長：吉川 淳

研究主題：「地域をまきこんで取り組む安心・安全な学校づくり」

～自分も周りも大切に育てる児童を育てるために～

個人部門……葛城市立新庄北小学校 教諭：毛利田奈津子

研究主題：小学校第5学年国語科における「書くこと」の活動を通じた「考えの形成」の指導



大和高田市立菅原小学校の吉川淳校長(右)と泰平正隆教頭



葛城市立新庄北小学校の杉村茂美校長と毛利田奈津子教諭



(公財)日教弘奈良支部の助成金・補助金等は、口座振込を基本とします！

これまでも「教育研究大会」の助成や、福祉事業の「祝金」・「補助金」は、口座振込をさせていただいておりましたが、今年度より「学校教育研究活動助成」や「教育研究団体」・「奈良教弘文庫」等の助成金も、基本的には口座振込とさせていただいています。奈良教弘の事業説明会を伴う際には、助成金の「目録贈呈式」を実施しておりますので、どうかご理解、ご協力をお願いします。

これまで現金を持ち歩くことでトラブルが発生したことはありませんが、基本的に「現金は持ち歩かない」ことを原則として公益財団法人の事業展開をしていく方向が(公財)日教弘で確認されております。詳しくは、奈良教弘のホームページの各事業の実施要項等をご覧ください。また、ご不明の点は、奈良支部までご連絡いただきますようお願いいたします。



奈良教弘のホームページには、役に立つ情報が満載！

教職員のみならず！奈良教弘のホームページはご覧いただいていますか。ホームページには役に立つ情報が満載です。まだ見たことがない人は、是非、奈良教弘ホームページをご覧ください。

(公財)日教弘奈良支部、(株)奈良教弘が展開している事業がいろいろ紹介されています。

学校に役立つ情報、教職員のみならず役に立つ情報、子どもたちに役立つ情報、日教弘会員の特典、教弘保険加入者の特典など、是非確認してお役立てください。



2023年度の「友の会事業」の実施報告及び実施予定

■日帰りバスツアー■ (実施済)

- ◇内容◇ 「旅する 淡路」(グランニッコー淡路のランチbuffe&淡路夢舞台)
- ◇場所◇ 国営明石海峡公園
- ◇日時◇ 5月27日(土)

キラキラ光る海と花の淡路島バスツアー

続々と集合場所に笑顔の参加者が集まって来られました。今回のバスも奈良交通の「四神シリーズ」の一台。輝くホワイトのボディに勇壮な「白虎」のイラスト。車内もゆったり快適な旅の始まりです。スムーズに高速を走り、舞子トンネルを抜けると、目の前に、本州と淡路島を結ぶ明石海峡大橋が見えてきました。遙か彼方の島をまたぐ橋の長さはもちろん、その美しい佇まいに息を呑みます。また、建設当初は全長3,910mであったのが、阪神・淡路大震災による地盤のずれで1m伸張した、というバスガイドさんの話に、震災の大きさを改めて感じました。

眼下には、キラキラと輝く海面とたくさん行き交う船を見ることができ、海なし県に住む私たちにとってはあこがれの景色です。たこフェリーで渡った時のことを思い出している間に淡路島です。

お昼前にグランニッコー淡路に到着。待ちに待った昼食。淡路島の食材をふんだんに生かした料理の数々。次々とお皿においしい料理をのせ、最後のデザートまで満喫しました。

今回の旅のメインでもある淡路夢舞台。あわじグリーン館。入り口では朝ドラで人気の牧野富太郎さんの紹介パネル。ますます期待に胸が膨らみます。温室に一步踏み入れれば、そこは、花の楽園。普段なかなか見ることができないサボテンや華やかな蘭の花から、家の庭にも咲いているかわいいお花まで、色とりどりの花が今を盛り咲いていました。多様性にあふれた生き生きとした植物に心癒やされました。

コロナの対応が変わり、少しずつ元の生活を取り戻しつつある今、ゆったりとしたバス旅行。安心して存分に楽しむことができました。ありがとうございました。



(絵 友の会世話役:大山 浩史)

(文 友の会世話役:大橋 美子)

■劇団「四季」観劇会■ (募集済)

- ◇内容◇ 「オペラ座の怪人」
- ◇場所◇ 劇団四季大阪劇場
- ◇日時◇ 7月29日(土) 13:00 公演開始

昨年度も劇団四季の「オペラ座の怪人」を観劇しましたが、好評を博しロングラン公演が続いておりますので、今年も「オペラ座の怪人」の観劇会とさせていただきます。



■「笑門来福ツアー」■ (調整中)

- ◇内容◇ 吉本新喜劇で今年も笑い納めをしましょう!
- ◇場所◇ なんばグランド花月
- ◇日時◇ 12月16日(土) 午後公演

「やっば、生は『テレビ』と全然違う」と、参加された会員の皆さんは異口同音に言いました。スポーツをスタジアムやアリーナで見ると、テレビの前で見るとでは違うということでしょうか。本物の笑いを是非体験してください。

※どの事業も申し込みは抽選とさせていただきますが、申込期間がありますので、ご確認ください。詳しいことが決まり次第、奈良教弘ホームページにアップして募集いたします。

教育実践論文募集中!

■趣旨■

学校教育の向上発展に寄与する優れた教育実践論文であること

■募集部門■

- ①学校部門………国・公・私立の幼(認定こども園を含む)・小・中・高・特別支援・高専等の各学校園
- ②個人部門(研究グループを含む)……①の学校園に勤務する教育関係者個人及びそれらの人々で組織する研究グループ等

■募集期間■

締め切り………2023年8月31日(木)必着のこと

■応募方法■

①研究主題 ②用紙及び論文量 ③論文の書き方 ④論文の応募方法の詳細は、奈良支部のホームページを参照してください。



奈良教弘の社会貢献事業の紹介

安全運転の徹底

自転車安全運転プロジェクト「出前講座」のご案内

～自転車に乗ることで、私たちは加害者になることもある!～



自転車は便利な乗り物ですが、もし事故を起こすと、自分の夢や相手の夢、家族の生活を損なうことにつながりかねません。自転車を利用する人の意識を高める必要があります。

奈良教弘は、県内の高校演劇部の協力を得て、実際に起こった自転車事故を題材とした動画(DVD)を制作しました。自転車事故の怖さを臨場感をもって理解してもらえるDVDです。これを上映し、加害者となってしまった場合の賠償責任等についても紹介します。

学校での安全教育の一環として活用くださいますよう、下記のとおり案内します。

記

- 主催 奈良教弘
- 共催 東京海上日動火災保険株式会社(奈良教弘提携損保会社)
- 後援 奈良県教育委員会
- 期間 2023年4月3日(月)～2024年1月19日(金)
- 場所 「出前講座」を希望する学校
- 対象 県内公立小・中学校、高等学校、特別支援学校の児童生徒
- 申込み (1)申込受付期間 2023年4月3日(月)～2023年11月30日(木)
(2)申込方法 奈良教弘ホームページ掲載の申込フォームに入力ください
- その他 実施費用は無料です。実施時間は約40分です。
お問い合わせは0742-35-3317(奈良教弘)まで



星空へのロマン

天体観察プロジェクト「星空教室」のご案内

～星空を眺め、宇宙に思いを馳せてみよう!～



奈良教弘では、星のおじさんを派遣し、子どもたちに星座や惑星などの話をしたり、野外で星座を観察したり、天体望遠鏡で月や惑星などを観察したりする「星空教室」を実施しています。

子どもたちが宇宙や天体に対する興味関心を高める機会として、下記のとおり案内いたします。

記

- 主催 奈良教弘
- 期間 2023年5月8日(月)～2024年3月8日(金)
- 場所 「星空教室」を希望する学校、その他希望の場所
- 対象 県内小・中学校、高等学校、特別支援学校の児童生徒
- 申込み (1)申込受付期間 2023年4月3日(月)～2023年12月28日(木)
(2)申込方法 奈良教弘ホームページ掲載の申込フォームに入力ください
- その他 実施費用は無料です。実施時間は約70分です。
お問い合わせは0742-35-3317(奈良教弘)まで



金融の基礎

金融教育プログラムのご案内

～お金の大切さを学ぶ ベストタイミング 今すぐでしょ!～



現代社会では誰もが生涯にわたって様々な金融商品と関わりをもつことになります。そこで子どもたちに金融に関する知識を身につけることを目的に、下記の通り金融のプロが、出前授業を行います。

記

- 主催 奈良教弘、ジブラルタ生命奈良支社
- 期間 2023年5月8日(月)～2024年3月8日(金)ただし土・日・祝日を除く
- 場所 本プログラムを希望する学校
- 対象 県内中学校、義務教育学校(7・8・9年生)、高等学校、特別支援学校(中等部・高等部)の生徒
- 申込み (1)申込受付期間 2023年6月5日(月)～2023年12月28日(木)
(2)申込方法 奈良教弘ホームページ掲載の申込フォームに入力ください
- その他 実施費用は無料です。実施時間は約50分です。
お問い合わせは0742-35-3317(奈良教弘)まで



教育業務中だけでなく、**日常生活のトラブル**からも**教職員の皆さま**をトータルでお守りします。

約12,000人の方々が
ご加入されています

自動更新

2023年8月1日始期

2023年8月1日午後4時～
2024年8月1日午後4時(1年間)

中途加入の補償期間

加入依頼日の属する月の
翌月1日午前0時～2024年8月1日午後4時

募集期間

2023年6月1日(木)～2024年6月20日(木)

教職員のみなさま専用の保険 2023年8月～2024年7月加入のご案内

教弘まなびやスーパープラン

教職員賠償責任保険 + 団体総合生活保険(まなびや)

約**37%**割引
*天然火災除補償部分の保険料は、
団体割引のみ適用となります。

教職員賠償責任保険

教職員業務の遂行に起因した**損害賠償請求**に!

- 1 教職員個人の**争訟費用(弁護士費用等)**および**損害賠償金**を補償!
- 2 **初期対応費用**も補償!(身体障害を被った被害者への見舞金等)
- 3 初年度**加入日より前に行った行為**に起因する請求も補償!
(※詳細はパンフレットP.8をご参照ください)
- 4 教職員でなくなった後になされた請求についても**5年間**補償!

教職員個人が訴えられることも…



団体総合生活保険(まなびや)

- 1 **ご本人のケガを入院・通院1日目から補償**します。学校行事中等のケガは**倍額補償!**
(※天然(地震もしくは噴火またはこれらによる津波)によるケガについては補償しません。 (特定学校行事中・宿泊旅行中・通勤途上時)
- 2 生徒の**見舞い費用**も補償!
(生徒がケガにより死亡または15日以上継続して入院した場合の入院見舞金、弔慰金等)
- 3 **携行品損害・救済者費用等**も補償!
(※盗難・交通事故は別途補償(国内のみ))
- 4 ご本人およびご家族の**日常生活の賠償事故**を補償!
(他人から預かった物等を損壊した場合の賠償事故も補償)
- 5 **O-157等の特定感染症**も補償!



加入者資格

公益財団法人 日本教育公務員弘済会の会員で、以下に該当する方
1. 公立学校の教職員 2. 国立学校および私立学校の教職員
3. 教育委員会の職員 4. 教職員団体の役員及び職員
5. 日教弘および日教弘の本部および各県の職員
6. 1～5.の退職者

被保険者になれる方の範囲

公益財団法人 日本教育公務員弘済会の会員で、以下に該当する方
1. 公立学校の教職員 2. 国立学校および私立学校の教職員
[ご注意]教育委員会・教育事務所の職員の方は、被保険者になれません。
※「教職員」とは、学校教育法に規定する学校の校長および教員ならびに部活動を指導する教育関係の職員等

ホームページから資料請求いただいた方へもれなく粗品をプレゼントしています→



公益財団法人 日本教育公務員弘済会
www.nikkkyoko.or.jp

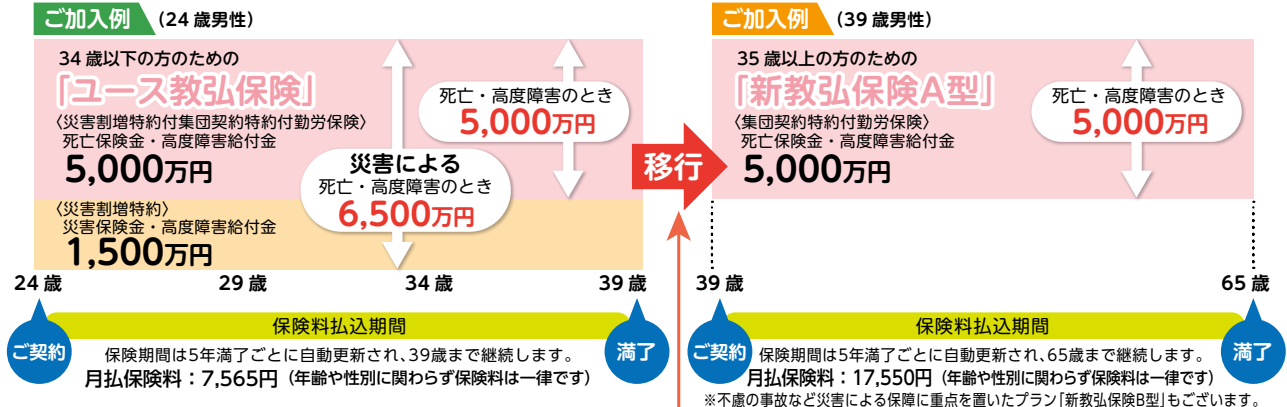
このご案内は、「教職員賠償責任保険」「団体総合生活保険(まなびや)」の概要について説明したものです。**保険の内容は、パンフレットをご覧ください。**詳細は団体が保有する保険約款によりますが、ご不明な点がありましたら、代理店または引受保険会社 東京海上日動火災保険株式会社におたずねください。ご加入に際しては、必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。 2023年2月作成 募集文書番号22T-100152

日教弘会員の教職員の皆さまだけの保障プラン

「ユース教弘保険・新教弘保険A型」

「ユース教弘保険・新教弘保険A型」5つの特長

- ①生活設計に合わせて加入できる**死亡保障プラン**
- ②ご加入時の年齢や性別に関わらず**保険料は一律です**
- ③**60歳以下の健康な方ならお申込OK!!**
- ④ユース教弘保険から**新教弘保険へ移行**できます
- ⑤**リビング・ニーズ特約付き**でより豊かな人生設計を



ユース教弘保険から新教弘保険A型へ移行できます

ユース教弘保険の保障期間満了後、ユース教弘保険の死亡保険金の範囲内で医師の診査を受けることなく**新教弘保険A型に移行**することができます。(ユース教弘保険の保障期間満了時に現職の教職員でない場合は、ユース教弘保険の死亡保険金の範囲内で医師の診査を受けることなく平準定期保険(無配当)に加入することができます。)

共済事業(提携保険事業)提携会社

ジブラルタ生命保険株式会社
本社/〒100-8953 東京都千代田区永田町2-13-10

教職員のお客様 **0120-37-9419** (通話料無料)

※ご契約の際はジブラルタ生命のライフプラン・コンサルティングを通じて「契約概要」「注意喚起情報」「ご契約のしおり・約款」をご確認ください。

シニアセミナーのご案内

心豊かに、そして有意義なリタイアメント・ライフのためのシニアセミナーを、夏休み期間中の8月に開催してまいります。是非とも、ご参加いただけますようお願い申し上げます。

内容

- ◆ 午前の部：『知って！リタイアメント・ナビ』
- ◆ 午後の部：『思いを託して』（相続について）
- ・リタイアメント・ライフのマネープランの基本的な考え方
- ・健康保険制度や介護保険に関する最新動向
- ・相続・贈与の基礎知識
- ・資産運用の基礎知識
- ・その他

	開催日	時間	会場
北部	2023年(令和5年)8月 5日(土)	10:30～11:30(受付10:00) 13:00～14:30	ホテルリガール春日野
南部	2023年(令和5年)8月19日(土)	10:30～11:30(受付10:00) 13:00～14:30	檀原公園

◆ 参加費無料 ◆ セミナー終了後、ご希望の方は個別相談も承ります。(無料)
※当セミナーは公平中立な立場での情報・知識の提供を目的とし、セミナー中、個別のご案内やセールスは一切行いません。

お申込み・お問い合わせはジブラルタ生命学校担当者か、下記にお電話ください。
ジブラルタ生命奈良支社 Tel. 0742-32-1161 Fax. 0742-33-1360